令和4年度自動車工学科カリキュラム

○＝必修科目

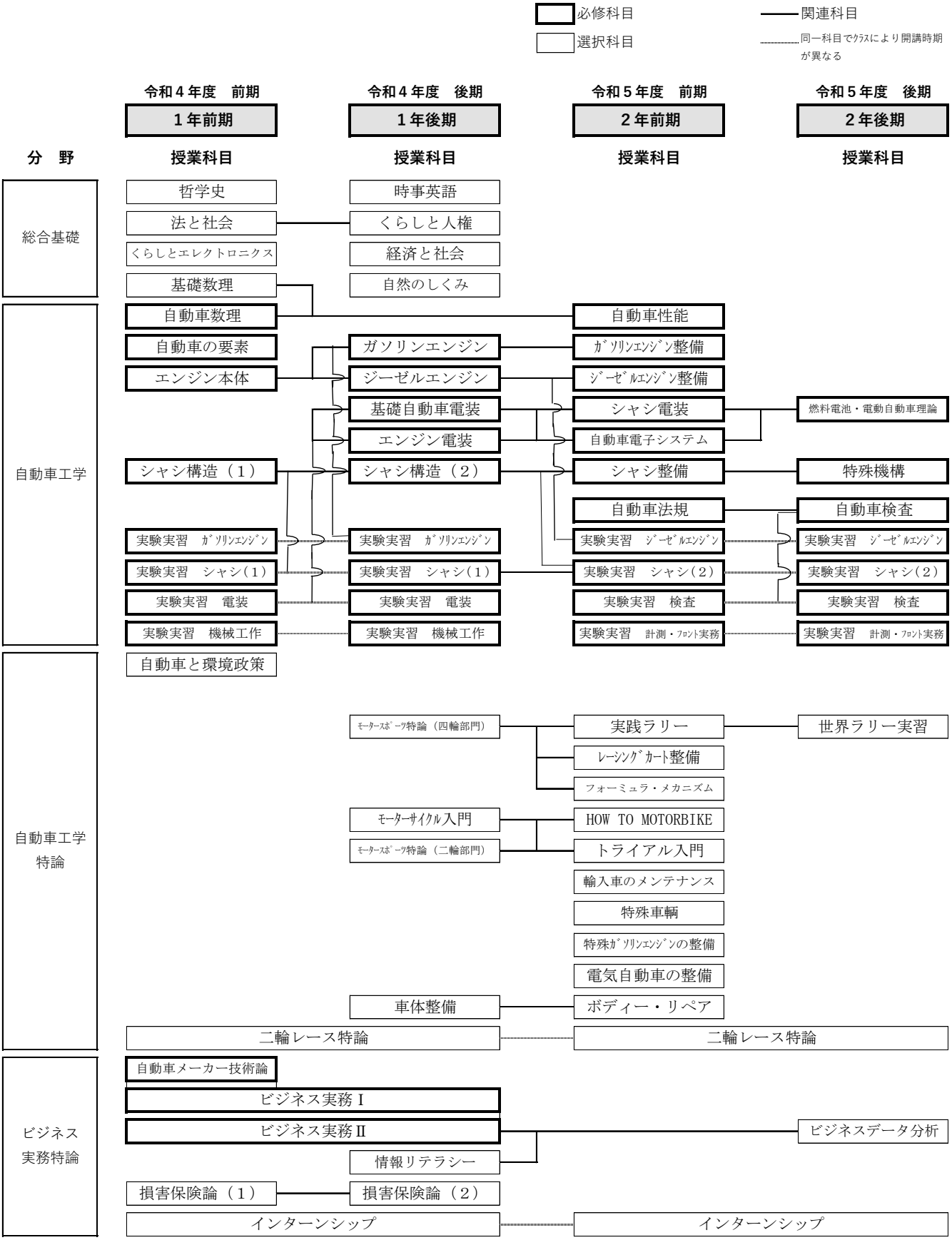
分野	授業科目	科目番号	必修及び選択	単位数及び開講年次 1年次	単位数及び開講年次 2年次	備考	卒業要件単位数	講義概要掲載ページ	学習成果掲載ページ
総合基礎 A	哲学史	AHST0—01-DP4		2		注1	選択必修 ４科目 ８単位以上	22	61
	時事英語	AHST0—02-DP4		2		注1		23	61
	法と社会	ASST1—03-DP4		2		注1		24	61
	くらしと人権	ASST2—03-DP4		2		注1		25	61
	経済と社会	ASST0—04-DP4		2		注1		26	61
	基礎数理	ANST0—05-DP4		2		注1		27	61
	自然のしくみ	ANST0—06-DP4		2		注1		28	62
	くらしとエレクトロニクス	ANST0—07-DP4		2		注1		29	62
自動車工学 B	自動車数理	BMRT1—01-DP2	○	2			必修 ３３単位	30	62
	エンジン本体	BERT1—02-DP2	○	2				31	62
	ガソリンエンジン	BERT2—02A-DP2	○	2				32	62
	ジーゼルエンジン	BERT2—02B-DP2	○	2				33	62
	基礎自動車電装	BLRT1—03-DP2	○	2				34	63
	エンジン電装	BLRT1—04-DP2	○	2				35	63
	シャシ電装	BLRT2—03-DP2	○		2			70	103
	シャシ構造（１）	BCRT1—05-DP2	○	2				36	63
	シャシ構造（２）	BCRT2—05-DP2	○	2				37	63
	自動車の要素	BORT0—06-DP2	○	2				38	63
	ガソリンエンジン整備	BERP3—02A-DP2	○		1	演習１単位		71	103
	ジーゼルエンジン整備	BERP3—02B-DP2	○		1	演習１単位		72	103
	自動車電子システム	BLRT2—04-DP2	○		2			73	103
	燃料電池・電動自動車理論	BLRT3—04-DP2	○		2			74	103
	シャシ整備	BCRP3—05-DP2	○		1	演習１単位		75	103
	自動車性能	BMRP2—01-DP2	○		1	演習１単位		76	104
	自動車法規	BWRT1—07-DP2	○		2			77	104
	自動車検査	BWRT2—07-DP2	○		2			78	104
	特殊機構	BCRP4—05-DP2	○		1	演習１単位		79	104
	実験実習　ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ	BERE1—01-DP3	○	2		実習２単位	必修 １６単位	39	63
	実験実習　シャシ（１）	BCRE1—02-DP3	○	2		実習２単位		41	64
	実験実習　電装	BLRE1—03-DP3	○	2		実習２単位		43	64
	実験実習　機械工作	BORE0—04-DP3	○	2		実習２単位		45	64
	実験実習　ｼﾞｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ	BERE1—05-DP3	○		2	実習２単位		80	104
	実験実習　シャシ（２）	BCRE2—02-DP3	○		2	実習２単位		82	104
	実験実習　検査	BWRE0—06-DP3	○		2	実習２単位		84	105
	実験実習　計測・ﾌﾛﾝﾄ実務	BORE0—07-DP3	○		2	実習２単位		86	105
自動車工学特論 C	実践ラリー	CPSP1—01-DP2			1	演習１単位　注3	必修 ４単位 選択必修 ７単位以上	88	105
	世界ラリー実習	CPSE2—01-DP3			2	実習２単位　※		89	105
	レーシングカート整備	CPSP0—02-DP2			1	演習１単位　注3※		91	105
	フォーミュラ・メカニズム	CPSP0—03-DP2			1	演習１単位　注3		92	105
	ﾓｰﾀｰｽﾎﾟｰﾂ特論（四輪部門）	CPSC0—04-DP2		1				46	64
	ﾓｰﾀｰｽﾎﾟｰﾂ特論（二輪部門）	CPSC1—05-DP2		1				47	64
	モーターサイクル入門	CPSF1—06-DP2		1		演習１単位　注2		48	64
	HOW TO MOTORBIKE	CPSF2—06A-DP2			1	演習１単位　注3		93	106
	トライアル入門	CPSF2—06B-DP2			1	演習１単位　注3		94	106
	輸入車のメンテナンス	CYSP0—07-DP2			1	演習１単位　注3		95	106
	特殊車輌	CYSP0—08-DP2			1	演習１単位　注3		96	106
	特殊ガソリンエンジンの整備	CYSP0—09-DP2			1	演習１単位　注3		97	106
	電気自動車の整備	CYSP0—10-DP2			1	演習１単位　注3		98	106
	車体整備	CGSG1—11-DP2		1		演習１単位　注2		49	65
	ボディー・リペア	CGSG2—11-DP2			1	演習１単位　注3		99	107
	自動車と環境政策	CVST0—12-DP2		2				50	65
	二輪レース特論	CPSE0—14-DP3		1		実習１単位		51	65
ビジネス実務特論 D	損害保険論（１）	DXST1—01A-DP4		2				52	65
	損害保険論（２）	DXST2—01B-DP4		1		※		53	65
	ビジネス実務Ⅰ	DURP0—02-DP4	○	1		演習１単位		54	65
	ビジネス実務Ⅱ	DIRP1—03-DP4	○	1		演習１単位		55	66
	自動車メーカー技術論	DKRT0—04-DP4	○	2				56	66
	情報リテラシー	DISP0—05-DP4		1		演習１単位　注2		57	66
	ビジネスデータ分析	DIST2—03-DP4			2			100	107
	インターンシップ	DZSE0—06-DP4		1		実習１単位※		58	66
合計				56	39		合計68単位以上		

※：集中・課外授業を含む
注1：注1の標記がある科目は、同一時間帯に2科目づつ開講されます（授業時間割表参照）
注2：この科目は、他の注2の科目と同一時間帯に開講されます
注3：この科目は、他の注3の科目と同一時間帯に開講されます

自動車工学科　履修系統図

（ｶﾘｷｭﾗﾑ・ﾂﾘｰ）

各科目間の関連図



注：実験実習は、半期の半分で完結。クラスにより科目の開講時期が異なる。

令和4年度自動車工学科カリキュラム

○＝必修科目

分野	授業科目	必修及び選択	単位数及び開講年次 1年次	単位数及び開講年次 2年次	担当教員	備　考	実務経験のある教員等による授業科目　＊
総合基礎	哲学史		2		細川		
	時事英語		2		砂田		＊5
	法と社会		2		桑山		
	くらしと人権		2		桑山		
	経済と社会		2		長野		
	基礎数理		2		林		
	自然のしくみ		2		林		
	くらしとエレクトロニクス		2		坂井		＊4
自動車工学	自動車数理	○	2		古川		＊1
	エンジン本体	○	2		田﨑		＊2
	ガソリンエンジン	○	2		吉島		＊2
	ジーゼルエンジン	○	2		田﨑		＊2
	基礎自動車電装	○	2		前田		＊1
	エンジン電装	○	2		田﨑		＊2
	シャシ電装	○		2	坂井		＊4
	シャシ構造（1）	○	2		古川		＊1
	シャシ構造（2）	○	2		古川		＊1
	自動車の要素	○	2		吉島		＊2
	ガソリンエンジン整備	○		1	吉島	演習１単位	＊2
	ジーゼルエンジン整備	○		1	田﨑	演習１単位	＊2
	自動車電子システム	○		2	坂井		＊4
	燃料電池・電動自動車理論	○		2	坂井		＊4
	シャシ整備	○		1	菅沼	演習１単位	＊1
	自動車性能	○		1	古川	演習１単位	＊1
	自動車法規	○		2	菅沼		＊1
	自動車検査	○		2	島田		＊1
	特殊機構	○		1	菅沼	演習１単位	＊1
	実験実習　ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ	○	2		菅沼・田﨑・古川・大坪	実習２単位	＊1・2
	実験実習　シャシ（1）	○	2		逸見	実習２単位	＊1
	実験実習　電装	○	2		野尻	実習２単位	＊1
	実験実習　機械工作	○	2		舘	実習２単位	＊1
	実験実習　ｼﾞｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ	○		2	高原	実習２単位	＊1
	実験実習　シャシ（2）	○		2	島田	実習２単位	＊1
	実験実習　検査	○		2	山田	実習２単位	＊1
	実験実習　計測・ﾌﾛﾝﾄ実務	○		2	前田	実習２単位	＊1
自動車工学特論	実践ラリー			1	高原・大橋	演習１単位※	＊1・2
	世界ラリー実習			2	高原・大橋・野尻	実習２単位※	＊1・2
	レーシングカート整備			1	前田	演習１単位※	＊1
	フォーミュラ・メカニズム			1	大坪・徳升	演習１単位※	＊1・2
	ﾓｰﾀｰｽﾎﾟｰﾂ特論（四輪部門）		1		下洞		＊1
	ﾓｰﾀｰｽﾎﾟｰﾂ特論（二輪部門）		1		島田		＊1
	モーターサイクル入門		1		伊藤・野尻	演習１単位	＊3・1
	HOW TO MOTORBIKE			1	未定	演習１単位	
	トライアル入門			1	島田	演習１単位	＊1
	輸入車のメンテナンス			1	野尻	演習１単位	＊1
	特殊車輌			1	大坪・未定	演習１単位	＊2
	特殊ガソリンエンジンの整備			1	山田	演習１単位	＊1
	電気自動車の整備			1	下洞	演習１単位	＊1
	車体整備		1		菅沼・前田・舘	演習１単位	＊1
	ボディー・リペア			1	菅沼	演習１単位	＊1
	自動車と環境政策		2		長野		
	二輪レース特論		1		島田	実習１単位	
ビジネス実務特論	損害保険論（1）		2		桑山		
	損害保険論（2）		1		桑山		
	ビジネス実務Ⅰ	○	1		伊藤・林	演習１単位	＊3
	ビジネス実務Ⅱ	○	1		長野	演習１単位	
	自動車メーカー技術論	○	2		伊藤・山田		＊3・1
	情報リテラシー		1		林	演習１単位	
	ビジネスデータ分析			2	長野		
	インターンシップ		1		伊藤	実習１単位※	
合　計			56	39		卒業要件単位数　合計68単位以上	

＊1：自動車販売会社勤務経験
＊2：自動車関連会社勤務経験
＊3：自動車メーカー勤務経験
＊4：電気関連会社勤務経験
＊5：総合商社勤務経験

科目番号の読み方について

科目番号の例：ＡＨＳＴ０－０１－ＤＰ４

１．最初のアルファベットは分野を表します。

Ａ：総合基礎　Ｂ：自動車工学　Ｃ：自動車工学特論　Ｄ：ビジネス実務特論

２．２番目のアルファベットは分野内での分類を表します。

【総合基礎（Ａ）】
Ｈ：人文学　Ｓ：社会科学　Ｎ：自然科学

【自動車工学（Ｂ）】
Ｍ：数理　Ｅ：エンジン　Ｃ：シャシ　Ｌ：電気・電子・電装　Ｗ：法規・検査
Ｏ：その他

【自動車工学特論（Ｃ）】
Ｖ：環境問題　Ｐ：モータースポーツ　Ｆ：二輪整備　Ｙ：特殊整備　Ｇ：車体整備
Ｑ：ＱＣ（品質管理）

【ビジネス実務特論（Ｄ）】
Ｋ：業界動向　Ｉ：情報科学　Ｕ：マナー　Ｘ：保険　Ｚ：インターンシップ

３．３番目のアルファベットは必修・選択の別を表します。

Ｒ：必修　Ｓ：選択

４．４番目のアルファベットは講義科目・演習科目・実習科目の別を表します。

Ｔ：講義科目　Ｐ：演習科目　Ｅ：実習科目　Ｃ：集中・課外授業

５．５番目の数字は科目のランク付けを表します。

０：関連科目なし　１：基礎的な科目　２：応用的な科目　３：発展的な科目

６．ハイフンの後の２ケタの数字は科目の通し番号です。

７．通し番号の後にＡ、Ｂが付く場合は同列の科目という意味です。

８．ＤＰの後の数字は、ディプロマ・ポリシーの２～４のどれに当たるかを示します。

講義概要（シラバス）の読み方について

科　目　名	科目番号	単位	必修・選択	担当教員
○　○　論	XXXX2-01-DP4	２	選択	凸山　凹郎*1

※科目番号は、その科目がカリキュラム全体の中でどのように位置づけられているのかを示しています。
※科目番号の「DP」の後の数字は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の２～４のどれに当たるかを示しています。
※担当教員の氏名の後に「＊」が付いている場合は、担当者が実務経験のある教員であることを示します。

【到達目標】
（１）○○の必要性・重要性を理解する。
（２）○○の基本的な考え方を理解する。
（３）△△を使った基本的な○○の手法を理解する。

※到達目標では、その科目を通じて、皆さんが何を身に付けてほしいか、成長してほしいかが述べられています。

【学習内容】
　この講義では、……

※その科目で、どんなことを学ぶのかが述べられています。

【授業計画】

回数	授　業　内　容	準備学習（予習・復習）での取り組み事項	準備学習時間	
			予習	復習
1	○○の基本（１）	pp. 10-15	0.0	4.0
2	○○の基本（２）	pp. 16-20	0.0	4.0
3	××の復習（１）	pp. 21-26	0.0	4.0
4	××の復習（２）	pp. 27-32	0.0	4.0
5	××の便利な機能（１）	pp. 33-37	0.0	4.0
6	××の便利な機能（２）	pp. 38-45	0.0	4.0
7	◆◆の法則	pp. 46-54	0.0	4.0
8	◎◎	pp. 55-63	0.0	4.0
9	●●	pp. 64-70	0.0	4.0
10	分析	pp. 71-79	0.0	4.0
11	☆☆法（１）	pp. 80-85	0.0	4.0
12	☆☆法（２）	pp. 86-94	0.0	4.0
13	■■の決定（１）	pp. 95-103	0.0	4.0
14	■■の決定（２）	pp. 104-110	0.0	4.0
15	まとめ	これまでのまとめ	0.0	4.0

※実際の授業ではいつ・何を学んでいくか、予習・復習で何をやるべきか、どれぐらい時間をかけるべきかが示されています。

【成績の評価方法・基準】
・課題の提出状況 60%、受講態度 40%として総合的に評価する。受講態度としてネガティヴな評価につながるのは、遅刻・居眠り・私語など。

※成績の評価は、何に基づくのか、どの程度重視されるのか、などが述べられています。

【教科書・配付資料】
・はじめての○○論　凸本△子ほか著　民山書房

※授業で使用する教科書などが挙げられています。授業の際にプリントを配付するなどして、教科書を使わない授業もあります。

【参考書】
・必要に応じて紹介する。

※参考書が挙げられています。予習や復習の際などに活用しましょう。

【オフィスアワー】
・水曜日　16:15～17:00　１号館２階第×研究室　　会議や出張などにより不在の場合があり得る。

※オフィスアワーとは、質問や相談のための時間です。授業でわからないところや悩んだことなどを積極的に相談してください。

【その他（履修の要件など）】
・講義で学んだことは、その日のうちにしっかり復習しておくこと。
・筆記用具と電卓を持参すること。
・課題の提出はメールに添付する形で行うので、パスワードを確認しておくこと。
・授業の際に質疑応答の時間を設ける。課題はコメントをつけて返却（返信）する。

※その科目を履修する上で注意すべきことや課題や試験の結果などのフィードバックの方法などが述べられています。